

波紋



Ripple

No. 329号

第20回「元気が出る森松展」

安井 浩二

10月4日(木)～10月5日(金)の2日間、「第20回元気が出る森松展」を開催しました。出展社数38社(新規出展社数4社)の仕入先様のご協力により、多数の材料、商品などご案内させて頂きました。他には、塩ビ工業・環境協会 広報部部长 一色実氏・三菱商事(株)中部支社化成部品次長 菅野秀夫氏の2名の講師を招き講演会も行われ、視聴された方々には、より新鮮な情報提供ができたと思います。また、プラスチックで作られた甲冑も展示され、多くの話題で盛り上がりました。2日間で来場者数400名を超え盛況のうちは無事終了する事が出来ました。これもご協力頂きました皆様のお陰でございます。心より御礼申し上げます。また、ご多忙のところご来場賜りましたお客様へも重ねて御礼申し上げます。今回のテーマ「原点回帰」は歴史を知れば未来が見える、20回という歴史と節目を迎え今までの経験を生かし、あらためて原点を見つめ直して取引様と「共に未来へ再び…」という意味を込めて行いました。今後も皆様に一層ご満足いただけますよう「森松マン」は情報を提供し続けますので、来年の「元気が出る森松展」も是非、ご期待下さい。また、弊社の5階展示場は常設となっておりますので近くにお立ちよりの際は、お気軽にお越し下さい。



「第20回元気の出る森松展」を終えて

森 直樹



10月4日～5日と開催した森松展に参加頂いた皆様、大変ありがとうございました。初日230名、二日目201名の合計431名という多数の来場者を迎えることが出来ました。会期中は出来るだけ多くの皆様と交流できればと思っておりますが、十分な応対が出来なかつたことも有ったかと思えます。ご容赦頂ければ幸いです。私が森松に入社したのは1998年なので、森松展は今回で15回経験している事になります。そして毎年毎年、このように新たな出展者の方が加わり、そして継続して参加頂いています。参加する企業の皆様には毎年前年とは違う、新商品を出して頂いております。もうアイデアが出尽くしたのではないかと思われるような分野でもそこからまたさらに見方を変え、角度を変えて新商品を生み出していかれます。この繰り返しがあつて、森松も、そしておそらく皆様も様々な困難を乗り越えてきたのではないのでしょうか。なぜこれが可能なのか?それは、そうです、元氣のおかげです。日々一人でも多くのお客さんと会い、情報が行き来し、新たな商売が生まれていきます。その中で当然新たな技術・商品の要望が生まれ、それに対して解決するべくまじめに取り組んできた結果です。元氣が無ければ、あと一步深く突っ込んでいくことが出来ません。同じ事を繰り返すだけになります。たとえどこにでもあるような商品でも、そこに私も森松と、皆様との間での接触があり、そこで次のチャンスが生まれてくる。チャンスをしつかりとモノにする。これも「元氣」があつてこそ成せるものではないでしょうか。

あの頃の森松



阿部 かおる (特販部)

1度目の入社は、現在の要工場2階が事務所の時。友人の紹介で面接で初めて森松を訪ねたとき、真っ黄色の建物に驚きました。その時に対応していただいたのがちかさん。今と変わらずとても優しく接してくれ、その場で入社させていただくことを決めました。バブルの時代でもあり、入社して間もなく野沢へスキー旅行、香港旅行へ連れて行ってもらいました。社員野球チームの応援をしに行ったり、テニスを教えてもらったり、あの頃はみなさん若くてパワフルでしたね。同期入社が同世代の人たちだったこともあり、仕事も楽しく、また先輩たちはいつも優しく丁寧にいろいろ教えてくれました。時折鬼のように怖い顔も見ましたがそんな先輩たちが大好きでした。ヘビースモーカーだらけで事務所内は常にタバコ臭く、営業さんの机の上はいつも灰だらけでした。営業さんに連絡を取るときは無線で呼ぶのですが、私はそれが苦手でした。午後から倉庫に行き、原反の在庫調べを1時間かけてするので、倉庫内は暑くて寒くて虫もいてそれも嫌でした。今のようにパソコンはないのですべて手書き。当然手は痛くなりますがそれが当たり前の時代。そんな中ワープロを使っていたので勉強会もあり、少しありました。3%消費税導入の頃だったので勉強会もあり、読後感も税の難しい内容の本を読んだ覚えがあります。

私は新社屋（現在の本社）建設中に退社したので、新しい建物で働くことができずとも残念でした。十年前、縁あって二度目の入社をさせていただくことになりましたが、オーラがなくなりました。体も心も丸くなった営業さんたち、みなさんの姿形は変わっても（笑）懐かしい顔がたくさんあり、優しく迎え入れてもらい嬉しかったです。あの頃：よく残業がありました。それがそれも楽しかった。その時に食べさせてもらったオムライス好きだったなあ…。

秋のオススメスポット



伊藤 雅典 (製造部)

先日、家内・娘夫婦と一緒に奈良井宿へ行ってきました。アクセス方法としては、中央道にて中津川インター下車、19号にて3時間ほどで到着。公共の交通機関にても、JR中央線にて奈良井駅下車にて気軽に行くことができます。このところ、旧中仙道の宿場町、馬籠宿・妻籠宿を見て回りましたが、私としては一番気に入った宿場町でした。

奈良井宿とは、旧中仙道の鳥居峠上り口に鎮神社を京都側の端に、奈良井川沿いを緩やかに下りつつ約1キロにわたって町並みを形成する日本最長の宿場です。奈良井宿の町並みを歩いていると、まるでタイムスリップした様な気分になります。奈良井宿保存の経過としては、歴史的資産の再確認と継承・維持を目的にした官民学連携による町並み保存運動が昭和43年に始まったそうです。その後、国の伝統的建造物群保存地区制度を受けて刊行された「町並み保存対策調査報告書」に基づいて保存計画が施行され、昭和53年に国から重要伝統的建造物保存地区に選定されたこのことです。この町で御岳百草丸を買ったとき、店主にこの店は築何年ぐらい経っていますかと聞いたところ、150年経っていると言っていました。また外装補修をするときは国より援助金が出たそうです。しかし最近では、予算削減のおり援助金も減っているところ。また、笠を購入したお店の奥さんにこのような話を聞いたところ、以前はアルミサッシの引き戸だったが、町の景観を乱さないために引き戸を木製に換えたそうです。そんな話をしながら町を探索しながら楽しい時間を過ごすことができました。最後に、NHKの朝ドラをご覧の方はご存知かも知れませんが「おひさま」のロケ現場としてこの町が使われたそうです。そんな地域の人々の町づくりにかける並々ならぬ熱意の町へ一度行って見ればどうですか。

11月の予定

3日(土) 文化の日

10日(土) 第2土曜日休み

15日(木) 岩間正美さん誕生日

17日(土) 第3土曜日休み

生産会議 12時～13時

22日(木) CS会議 14時10分～15時

永年会 会場：ホテル小野浦

23日(金) 勤労感謝の日

24日(土) 第4土曜日休み

25日(日) 稲葉友昭さん誕生日

30日(金) 小原龍一さん誕生日

12月8日(土) 第31回家族忘年会

会場…中日ビル5F
時間…11時30分～13時30分
幹事…成瀬、小原
副幹事…西垣、伊藤、大石、伊東(義)、大橋



森松株式会社 社内報
No. 329 号
平成 24 年 10 月 31 日発行
編集者 大石 耕平 松井 宣和
伊東 義弥 小坂 美香
小原 龍一 伊藤 雅典
創刊号：1985 年 7 月
森松 HP
<http://www.morimatsu.net/>
オーダーマットのご注文はモーリンモールで！
<http://morlinmall.jp/index.html>



OFFの過ごし方

村田 恒夫 (総務部)



☆週に1回は親父と温泉☆

週に1回は、親父と一緒に銭湯(稲沢ぼかぼか温泉)へ行きます(2年半継続して通っています)。午前中は、比較的空いているので、家を9時30分ぐらいに出ます。温泉に入り親父とコミュニケーション(ボケチェック)をとったりしています。温泉へ行き始めた頃(2年半前)のことを思うと、喋り方もスローになったり、歩き方もすり足になったりして体力も落ちてきたように感じます。平日は、会社に出掛けるため、ほとんど喋ることもないので、休日に少し親孝行をしています。これからも継続していくつもりです。

☆MLB☆

最近、MLBの試合(日本人メジャーリーガーが出場している(レインジャーズ・ダルビッシュ有、ヤンキース・黒田、イチロー))を見るのが多くなりました。日本人選手が大リーグで活躍している姿に、素直に応援したい気持ちで見られる機会が増えました。今日(10月13日)、ヤンキースは、ア・リーグ地区シリーズでオリオールズを下し、リーグ優勝決定シリーズ進出を決めました。選手の一生懸命さ(必死さ)が、たまりません。個人的には、黒田、イチローが所属しているヤンキースが、ワールドシリーズまで進出して優勝して、MVPには、黒田選手若しくはイチローであればいいなとは思いますが、そんなに甘くないですよ。

☆ゴルフ☆

ゴルフに関しては、コースへ月に1回ぐらいのペースで行きますが、練習場は、年に2回ぐらいのペース。スコアよりも楽しくプレイが出来れば良いのかなと自分では思っていますが、周りに迷惑をかけないようには思っています。

☆その他☆

家族での1泊2日の旅行は、年に2回ぐらいは実施しています(継続中)。今年の年末は、親父も連れて浜名湖へ1泊2日の旅行を計画しています。